



立志 鍛錬 協調

令和2年4月 日号

立三中

立川市立立川第三中学校
Tachikawa Daisan J.H. School

だより

志高く！ 夢は大きく！ 未来に向かって！

校長 今本 由美子

新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業が続く中、令和2年度がスタートいたしました。4月6日には放送による着任式・始業式、そして7日には式の内容を一部縮減して、入学式を実施いたしました。久しぶりの学校、懐かしい仲間との再会に笑顔の2年生、3年生、そして新しく始まる中学校生活への期待に胸躍らせる1年生、1日も早く、通常の学校生活を過ごせる日が戻ってくることを願ってやみません。

ここで、改めて地域・保護者の皆様にごあいさつ申し上げます。私はこのたび、本校に着任させていただきました、今本 由美子と申します。立川市の学校に勤務するのは初めてではありますが、祖父母が長く暮らし、幼少の頃より何度となく訪れていたこの立川という土地には不思議な縁を感じております。これまでの教員生活で培ってきた経験をもとに、立川第三中学校の発展に向けて全力を注いでいく所存です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

さて、7日の入学式では、新入生に向けて次のようにお話をさせていただきました。「できないことや、やれないことをいくらあげても、そこからは何も生まれません。出口の見えない不安な毎日であることは確かですが、そんな時だからこそ、今できること、今すべきことを見つけ、前向きに1日1日を過ごして行ってほしいと思います。今日、入学の日を迎えた皆さんに、ある映画の中の言葉を贈ります。“Your future hasn't been written yet. No one's has. Your future is whatever you make it. So make it a good one.”（君たちの未来には、まだ何も描かれていない。みんなそうだ。君たちの未来は、君たち自身が作り上げていくんだ。だから、良いものにするんだよ。） 未来は白紙、そして、そこにどんな絵を描いていくかは自分次第です。今日ここに入学した皆さんと、2年生、3年生、そして先生たち、みんなで素敵な未来を描いていきましょう。」

これまで体験したことのない状況での、新年度のスタートとなりました。しかし、今年開校70年を迎える立川三中。地域・保護者の皆さまの中には本校を卒業された方も多くいらっしゃると思います。また、コミュニティスクールとしても2年目に入って参ります。

「立志・鍛錬・協調」の教育目標の下、常に志高く、地域・保護者の皆さまにとっても「誇れる学校」であり続けるよう、生徒、そして教職員とともに、着実に歩みを進めてまいります。皆さまのご支援、ご協力をお願いいたします。